

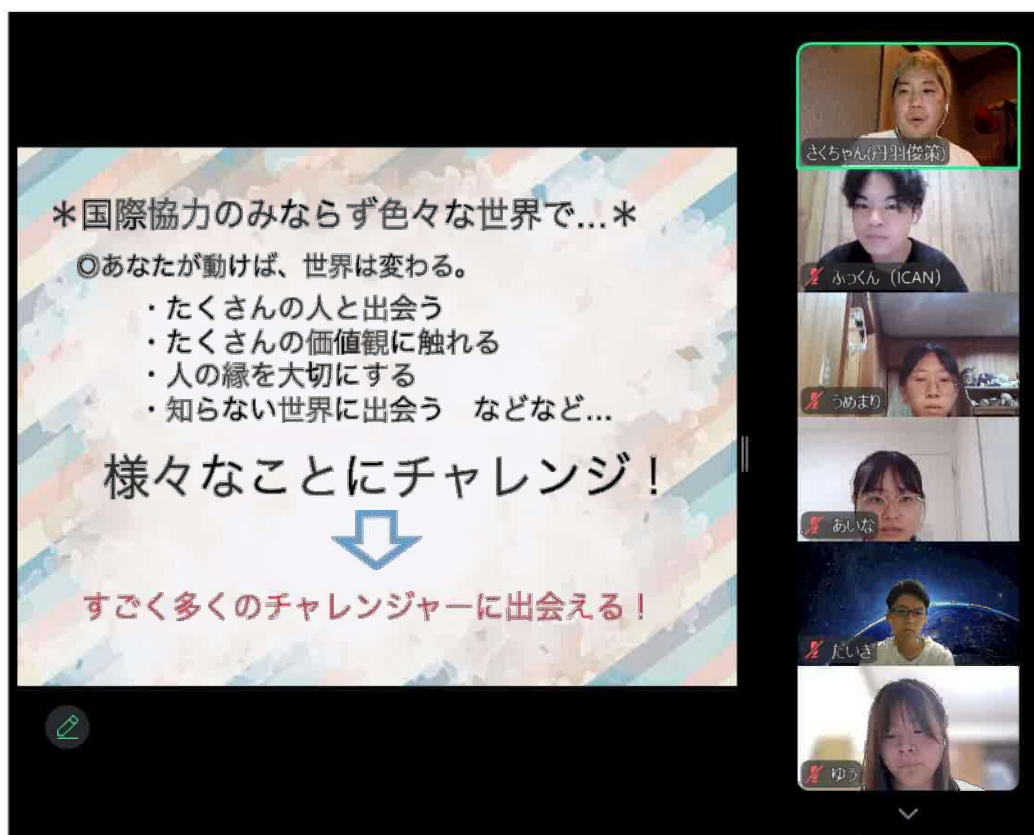
様式第 11 号の 2 (第21条関係)

事業報告書

| 項目 | 内容 |
|------------|---|
| 団体名 | 特定非営利活動法人アイキャン |
| 事業名 | 社会をより良くする若者を応援する事業 |
| 実施期間 | 2024年10月1日～2025年3月31日 |
| 事業参加者 | 大学生延べ54名(実数9人) |
| 実施内容 | <p>1. 「社会を仲間とともに買える」教育・研修プログラム</p> <p>本活動は、大学と連携し、認定NPO法人アイキャンがフィリピンで培ってきた「住民主体の地域づくり」の手法をもとに、地域社会において若者が社会課題に主体的に関わる力を育むことを目的として、振り返りを含む全6回の教育・研修プログラムを実施しました。参加者は、自身の背景や価値観を見つめ直しながら、他者との信頼関係の構築、チームでの協働、課題解決に向けた戦略的思考などを段階的に学びました。</p> <p>2. インターンの育成</p> <p>インターンは常時公募しており、個別の声掛けも行なったものの、アイキャン事務所(名古屋市東区)でのインターン応募が事業期間中になかったため、育成活動は実施されませんでした。</p> |
| 事業実施の成果・効果 | <p>参加者の中には、このプログラムを通じて得た学びを活かし、大学生による子どもの学習支援団体を立ち上げた例や、発達障がいのある当事者同士が安心して語り合える場を企画・運営した例、海外の貧困地域でのボランティア活動に参加した例など、自発的な実践に取り組む動きが見られました。また、自身のサークルの仲間に対して、「なぜこの活動に関わっているのか」「どんなことが得意なのか」といった問いかけをするようになるなど、日常的な関わりの中でも他者と向き合おうとする変化が表れました。こうした成果は、参加者が自身と向き合い、他者との関係性を深め、社会に対して主体的に関わろうとする力を育んだことを示しています。</p> |

※実施内容の詳わかる資料(活動写真、成果物等)を添付すること。

活動写真



オンライン研修の様子



振り返りの様子

様式第11号の3 (第21条関係)

収支決算書

事業名

社会課題を認識し、その解決を目指して自らのできることを実践する若者を増やす事業

1 収入

(単位：円)

| 項目 | 金額 | 備考 |
|-----------|----------------|-------|
| 名古屋市補助金 | 3,000 | |
| 団体負担 | 122,850 | 寄付金 |
| その他 | 304,838 | 民間助成金 |
| 合計 | 430,688 | |

2 支出

(単位：円)

| 項目 | 金額 | | | 備考 |
|--------------|----------------|----------------|----------------|--|
| | 事業費 (A) | 対象外経費 (B) | 対象経費 (A-B) | |
| 諸謝金 | 37,755 | 37,755 | 0 | 研修講師謝金：12,585円 x 3回 |
| 旅費交通費 | 20,568 | 20,568 | 0 | 研修講師交通費：468円 x 1回 参加者交通費：20,100円 (7名分) |
| 印刷製本費 | 107,482 | 107,482 | 0 | 資料印刷：15,000円 (6カ月) 報告書印刷製本：92,482円 x 1回 |
| 消耗品費 | 33,298 | 33,298 | 0 | 事務用品等：33,298円 (トナーカートリッジ、コピー用紙、封筒、等) |
| 人件費 (フルタイム) | 105,735 | 105,735 | 0 | 人件費1：295,880円 x 3カ月 x 40/504時間 + 304,850円 x 3カ月 x 18/464時間 |
| 人件費 (パートタイム) | 100,700 | 0 | 100,700 | 人件費：1,077円 x 93.5時間 (月平均15.5時間) |
| 事務所家賃 | 15,066 | 0 | 15,066 | 事務所家賃：10,042円 x 25% x 6カ月 |
| 事務所光熱費 | 7,206 | 0 | 7,206 | 事務所電気代：28,821円 x 25% (6カ月) |
| 事務所携帯電話使用料 | 2,878 | 0 | 2,878 | 11,510円 x 25% (6カ月) |
| 合計 | 430,688 | 304,838 | 125,850 | |